



学校だより

令和5年11月1日
北区立稲田小学校
校長 青木 雄二

未来へひびけ！稲田のハーモニー♪

～ファイナルコンサート～に向けて

副校長 小島 由子

今年はその過ごしやすい秋がなかなかきません。毎年キンモクセイはいい香りで秋を知らせてくれ、私は大好きなのですが、今年は15日ほど遅れての開花でした。暑さが長引いているからなのでしょうか、滑り台の横の稲田の桜が10月、数えるほどでしたが、花を咲かせました。やっと来た秋、芸術の秋、本校では11月17・18日の音楽会に向けて本格的に動き出しました。

閉校式で校歌を4番まで歌うので、様々な機会をとらえ練習しています。10月12日には集会委員会が企画した、「校歌の歌詞をおぼえているかな」集会が行われました。集会委員会の子もたちが歌詞の内容を説明したり、つくったスライドの穴の空いた箇所歌詞の穴あきクイズをしたりしました。みんなが校歌を口ずさむのが止まらず、その歌声がまたきれいなこと。司会が「やめてください」と集会を進めるため伝えるのですが、「歌い続けたい」という気持ちときれいな歌声にうれしくなりました。

子どもたちの練習開始と同時に、担任の先生も指揮をするので、指揮の仕方を教えてほしいと依頼があり、指揮法の研修会を校内で行いました。先生方には自分で歌いながら振ってもらい、基礎的な振り方、強弱や合図の出し方などを体験しました。指揮が相手に伝わるものになるほど演奏に表情が付き、迫力のある合唱で研修会は終わりました。翌日、研修会を受けた先生の楽譜が職員室の机にあったのでちらっと見たら、私もびっくりするほど、細かく、たくさんメモが取られていました。研修時は棒を振りながらだったので、終わってから加筆したのかもかもしれません。先生方の、「子どもたちの演奏をよりよくするための努力、そのために自分も高めよう」この姿勢が稲田小の教育を支えているのだと、改めて感じました。

子どもたちも練習を重ねることで、それぞれのパートを合わせる楽しさを味わい、どのパートが欠けても演奏が成り立たないことにも気付きはじめました。また、他の学年の楽器の音を漏れ聴き、自分もやってみたい、楽譜を見てみたい、と声を上げています。音楽を楽しむ心情が育っていることに、感心しているところです。稲田小ファイナルコンサート、11月18日(土)9時開演です。ご来校いただき、惜しみのない拍手をお願いいたします。

11月の予定

日	月	火	水	木	金	土
29日	30日	31日	1日	2日	3日	4日
	町探検2年	校内研究③ 4時間授業	児童集会 安全指導	サブファミリー防 災・減災教育4年	文化の日	都の北学園標準服採 寸(稲田小)
5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日
	あいさつ運動始 5時間授業1234年 委員会	たてわり班遊び報告日 避難訓練(防犯教室)	児童集会	クラブ(3年生クラ ブ見学)	あいさつ運動終	
12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日
	水曜時程(5時間授 業・モジュールなし)	たてわり班遊び 代表委員会	4時間授業		音楽会(児童鑑賞日)	音楽会(保護者鑑賞 日)
19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日
	振替休業日	東十条地区主張体験 発表会6年	児童集会	勤労感謝の日	登校班会議	
26日	27日	28日	29日	30日	1日	2日
	葛西臨海水族園3年		体育集会	連合音楽会4年	安全指導 上野動物園2年	